# 社会資本総合整備計画評価審議資料

## 【道路建設課】

### ○計画の名称

(1) 東海環状自動車道と連携した地域の基幹ネットワークの形成

説明資料 (パワーポイント)・・・p1~7

詳細資料事後評価書・・・p8参考資料整備計画書・・・p9

# 事後評価 社会資本総合整備計画

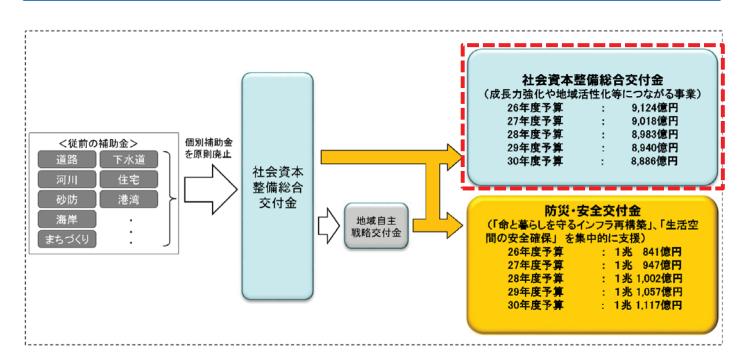
# 東海環状自動車道と連携した地域の 基幹ネットワークの形成

# 県土整備部道路建設課 平成31年1月

### 国土交通省所管の交付金制度の変遷について



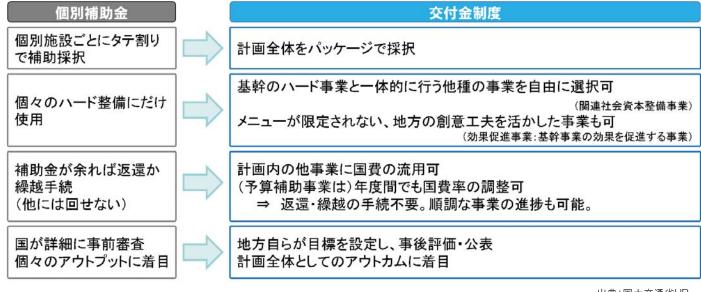
- ■国土交通省所管の交付金制度については、以下のとおり変遷してきた。
- ■本計画は、下図赤枠のとおり推移しており、初年度は地域活力基盤創造交付金 事業として、その後は社会資本整備総合交付金事業として進められてきたところ。



### 個別補助金と比較した交付金制度の特長



- ■地方公共団体自らが目標を設定した社会資本総合整備計画を作成して、交付対象事業を実施。
- ■交付期間の終了後に社会資本総合整備計画の目標の実現状況、今後の方針等について評価を実施。



出典:国土交通省HP

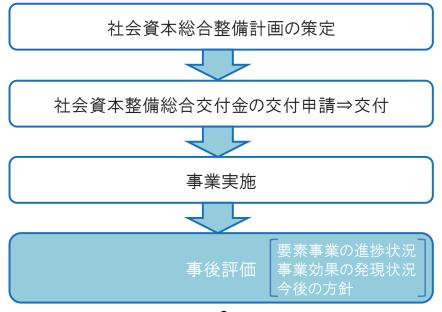
### 社会資本総合整備計画の事業評価について



■社会資本総合整備計画は、その要綱に従い、交付期間の終了時に、目標の実施 状況等について評価を行うこととされている。

(社会資本整備総合交付金交付要綱 第10)

■事後評価においては、社会資本整備総合交付金を充てた要素事業の進捗状況、 事業効果の発現状況、今後の方針の各事項について行うものとされている。 (社会資本整備総合交付金に係る計画等について(通知) 第3項)





■計画名

東海環状自動車道と連携した地域の基幹ネットワークの形成

■計画の期間

平成24年度~平成28年度(5年間)

■計画の対象

県内全域の道路整備事業(現道拡幅、バイパス)

■計画の目標

地域の産業の振興に資する成長基盤の強化を図るため、東海環状自動車道の整備に合わせ、ICアクセス道路等の整備を行う。

- ■計画の成果目標
- ・東海環状自動車道の各ICから10km圏内の市町村における5年間(H24~H28)の新規工場立地件数(工場立地動向調査より)の合計

計画の期間 5年間(H24~H28)で13件

### 東海環状自動車道の概要







#### ■進捗状況表

	最終	計画
	箇所数	事業費
東海環状自動車道と連携した 地域の基幹ネットワークの形成	9箇所	5,930百万円

#### ■事業進捗状況



内訳(アクセスするIC名)

- ·養老IC:2
- ·(仮)大野神戸IC:3
- ·(仮)糸貫IC:1
- · (仮)岐阜IC:1
- · (仮)高富IC:1
- ·五斗蒔SIC:1

計画期間内に完了した箇所 3

が計画期間内に一部完了した箇所 2

計画期間後も引き続き継続箇所 4

引き続き 事業実施

# 効果の発現状況①



### (一)養老平田線 大跡工区

■整備箇所:養老町大跡地内

■全体延長:L=600m ■総事業費:約5億円 ■事業着手:平成24年度 ■完 成:平成26年度

◎東海環状自動車道養老ICへの アクセス道路





### ○完成後の状況





平成29年10月22日に養老 | Cが供用開始

8

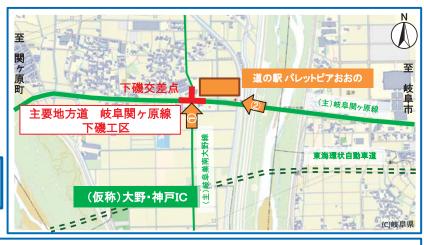


### (主)岐阜関ケ原線 下磯工区

■整備箇所:揖斐郡大野町下磯地内

■全体延長:L=110m ■総事業費:約4億円 ■事業着手:平成24年度 ■完 成:平成26年度

◎東海環状自動車道 (仮称)大野・神戸ICへのアクセス道路





### ○完成後の状況



下磯交差点



道の駅 パレットピアおおの

### 効果の発現状況③

### (主)岐阜関ケ原線 丈六道工区

■整備箇所:安八郡神戸町地内

■全体延長:L=860m ■総事業費:約26億円 ■事業着手:平成25年度 ■完成:平成31年度

◎東海環状自動車道大野·神戸IC へのアクセス道路

◎H28.3.27に下り線(関ケ原方面)

が供用開始





#### ○部分供用後の状況



東から西を望む



西から東を望む

岐阜県

# 計画の成果目標(アウトカム指標)の実現状況①



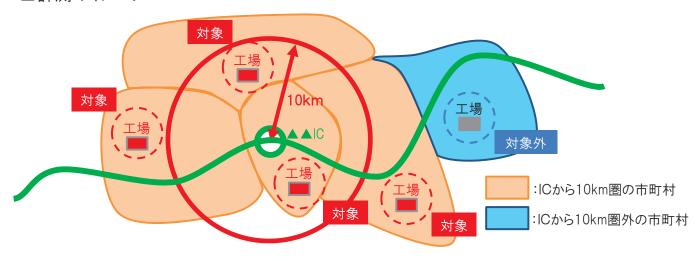
### ■アウトカム指標

### 工場立地件数(平成24年度~平成28年度)

#### ■アウトカム指標の計測方法

工場立地動向調査の値をもとに、各事業のアクセス対象のICから10km圏内の市町村に立地した工場の立地件数より集計

#### ■計測のイメージ



## 計画の成果目標(アウトカム指標)の実現状況②



11

#### ■実現状況

	目標	実績
工場立地件数	13件	137件

#### ■年度別立地件数





### ◆事業効果

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値 の関連性	目標値	目標年度	結果	年度	適用
工場立地件数	件	工場立地動向調査の値をもとに、各事業のアクセス対象のICから10km圏内の市町村に立地した工場の立地件数を計測	路へのアクセス性の向上	13	H28	137	H28	達成

### ◆定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

・目標値を達成することができ、道路の整備を一因として工場立地が促進されている。

#### ◆今後の方針

·引き続き、東海環状自動車道と連携した地域の基幹ネットワークの形成に向けて 計画的に道路整備を進めていく。

13

(1) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	計画の名称   18. 東海環状   計画の期間   平成24年度~	東海環状目動車道と連携した地域の基幹ネットワークの形成 24年度~平成28年度 (5年間)	た地域の基幹ネ E間)	ットワークの形成		交付対象	首 毎 細	mν				
(2 ) 2   2   2   2   3   3   3   3   3   3							<u> </u>					
本義的報報   本義的報報   本義的報報   本義的報報   本義的報報   本義的報報   本義的報報   138年   138年	地域の産業の振興に資す	-る成長基盤の強化	を図るため、東河	侮環状自動車道の	整備に合わせ	, ICTAtz	、道路等の整(	前を行う。				
(中間 評価) 13件   (中間 評価) 0件 - 13件   事務評価の実施時期 0件 - 13件   (本表の方法 0を示している。   (協) 日標値を達成している。	計画の成果目標(定量的指標 ・工場立地を増進させる											
(中間部価)   事後評価の実施時期   立地が促進されている。	定量的指標の定義及び算定式								定量的 当初現況値 (H24当初)	標の現況値及 中間目標値	田	備考
(中間部価の実施時期 事後評価の実施時期 公表の方来 岐阜県ホームページで公表予定 1場立地が促進されている。   1個目標値を達成している。	・工場立地件数 【東海環状自動車道の影	響エリア[※1]にお	sける5年間 (E		[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [	※2]の合計】						
(中間 評価)   事後評価の実施時期   平成31年1月29日   公表の方法   時具ホームページで公表子   (値 目標値を達成している。   (面 )	[※1]各ICから半条[※3]十個な時間	至10km圏内に係わる ご調本の値に下と	5 市町村を対象と	. <del>4</del> 2					0体	I	13件	
(中間 評価)   事後評価の実施時期   平成31年1月29日   公表の方法   岐阜県ホームページで公表予   (位 目標値を達成している。   (本)	全体事業費		-			0百万円	C	0百万円				
事後評価の実施時期   平成31年1月29日   公表の方法 						料	噩	()				
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	事後評価の実施体制 岐阜県事業評価監視委員会に意見:	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~					事後評価。 	り実施時期 F成31年1月29日 5 支阜県ホームペー	ジで公表予定			
海里 四里 四里	・交付対象事業の進捗状況											
2	計画に記載のとおり											
<b>型</b> 图。	2. 事業効果の発現状況、目標値 1 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現	の達成状況状況状況	目標値を達成	,	道路の整備を	一因として工場		られている。				
に量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 必要に応じて記述) ・特記事項(今後の方針等) き続き、東海環状自動車道と連携した地域の基幹ネットワークの形成に向けて計画的に道路整備を進めていく。	エ定量的指標の達成状況	工場立地件数	最終目標値 最終実績値	13.		目標値と実績値 に差が出た要因		<b>萱成している。</b>				
- 特記事項(今後の方針等) き続き、東海環状自動車道と連携した地域の基幹ネットワークの形成に向けて計画的に道路整備を進めていく。	1定量的指標以外の交付対象事業 (必要に応じて記述)	の効果の発現状況										
き続き、東海環状自動車道と連携した地域の基幹ネットワークの形成に向けて計画的に道路整備を進めていく。	3. 特記事項 (今後の方針等)	ı										
	き続き、東海環状自動車道と連	携した地域の基幹	ネットワークのチ	形成に向けて計画(	的に道路整備:	を進めていく。						

別紙5-1

社会資料	社会資本総合整備計画 <sub>計画の条件</sub>   18 <sub>事権</sub>	○整備	計画	新東イ界・単個日本	4	4年の主格メットロ	シトローク 6塊	尘									平成28年3月22
計画の	計画の期間計画の期間	2	平成24年	度~平成	)		\	N. C.	交付対象		岐阜県						
III	の日係地域の産業	義の振興!	こ資する」	成長基盤の	2月166 地域の産業の振興に資する成長基盤の強化を図るため、東海環状自動車道の整備に合わせ	5、東海	環狀自動車道6	0整備に合わせ	:、I Cアクセス道路等の整備を行	きの整備を行う.	•						
抽	画の成果目札 ・工場立地	<u>)成果目標(定量的指標</u> 工場立地を増進させる。	的指標) させる。														
定	:的指標の;	指標の定義及び算定	算定式									定量的指 当初現況値 (TT94% 知)	<b>音標の現況値及</b> 中間目標 (1185年	び目標値  直   最終	目標値	1 1 1	(4)
	·工場立 [東海 [東海 [※ [※	n件数 片自動車1 1]各ICか 2]工場立	道の影響: いら半径10 :地動向調	立地件数 業状自動車道の影響エリア [※1]に [※1] 各 ICから半径10km圏内に係わ [※2] 工場立地動向調査の値による	<ul><li>・工場立地件数 【東海環状目動車道の影響エリア[※1]における5年間(H24~H28) [※1]各ICから半径10km圏内に係わる市町村を対象とする [※2]工場立地動向調査の値による</li></ul>	間 (H24' 対象とす	~H28)の新規 .る	の新規工場立地件数[※2]の合	[※2]の合計】			0件	(H20A)		34年	(AFTENS)を実施なれ (連携中相) (を実施なれる)を実施なれる。	・ (広日出版代記でアコイカ) に動って対策値などの要素事業:無し・・ (連携中枢都市圏ビジョン名) に基づき実施される要素事業:無し
Z1]	全体事業費		合計 (A+B+C+D)	- C+D)	5,930百万円	V	5,930百万円	H B	0百万円	C	0百万円	D 0百万円	5田	効果促進	効果促進事業費の割合	Δπ	%0
交付対象事業	事業		$\  \ $			$\  \ $							١				
A 基幹	基幹事業							1	- Jesus de						:		-
<b>米</b>	華 瀬沼 派	推 種別	女 女 参	直接 接	事業者			要素となる事業名 (事業箇所)	る事業名箇所)	(延長	事業内容 長•面積等)	市町村名	事 H24	事業実施期間   H25 H26	(年度) H27	H28	全体事業費 (備考
18-A1	道路		岐阜県	直接	国項	改築	(国)157号・三橋工区	三橋工区		現道拡幅	11,	本巣市	Н	₩	İ	I	330
18-A2	道路	_	岐阜県	直接	<b>河</b> 田		(国) 256号。	(国)556号・高富バイパス	1	バイパス	L=4.6 km	山県市				I	2,000
18-A3	四門		版 早 県	世 座 姓	都道府県道	1 公子	(王)岐阜美山線(土)岫阜間、底	(王)岐阜美川線・大学北山区/ナ/峠阜間に回絡・今庫・油井工田	△ □ □ □ □ □ □	スイパス	L=0.2 km	阪卓市   本部士					270
18-A6	28 28 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29	- 報	以 中 市 市 回	声 茶 茶	部連和原		(土) 政中圏(一) 兼歩口[	(土) 城早闽7万縣,示慶、[[ (一) 兼孝平田總・卞賦丁区		現道松幅	L=2. 2 km I=0 6 km	→ 米 米 水 サ 門					780
18-A8	道路		岐阜県	直接	都道府県道		(主)岐阜関	(主)岐阜関ヶ原線・下磯工区	×	現道拡幅	L=0.1 km	大野町		$\parallel$			440
18-A9	道路		岐阜県	直接			(主)土岐可	(主)土岐可児線・五斗蒔工区 (シ、:) も 四 一 ( )   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1	現道拡幅	L=1.5 km	上岐市			•	•	370
18-A10 18-A11	と と と と と と と と と と と と と と と と と と と		吸 中 時 中 県	直接被	<ul><li>── 都迫付県追</li><li>── 都道府県道</li></ul>	以 改 縣 辮	(王) 岐早渕· (一) 養老平[	(王)岐阜関ケ原緑・又ハ道上区(一)養老平田線・石畑工区	XI	現道拡幅	L=0.9 km L=2.6 km	4 月 則 養 老 町					1, 400 380
														合計			5, 930
B 関連	関連社会資本整備事業	整備事業	_	(7)							1		7		\ <u>\</u>	-	***
中	<b>重</b>	種別	文 な 後	直接 間接	事業者			要素となる事業名	る事業名	一 (近	事業内谷 (延長・面積等)	市町村名	H24	事業美畑期間   H25 H26	(年度) H27	H28	(百万円) (用 <i>考</i>
							-						-	合計			0
C 効果	効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	及	直接間接	事業者			要素となる事業名	る事業名		事業内容	市町村名 港湾・地区名	事 H24	事業実施期間 H25 H26	(年度) H27	#128	全体事業費 (備考) (百万円)
														合計			0
布	一体的に実施する	<b>実施する、</b>	よいろこ	ことにより期待される効果	<b>九る効果</b>												備考
D 社会番号	会資本整備円滑化地籍整備事 事業 地域 交付 種別 種別 対象	円滑化地( 地域 種別	籍整備事 交付 対象	業直接接	事業者			要素となる事業名 (事業箇所)	る事業名 箇所)		事業内容 (面積等)	市町村名	] H24	事業実施期間 H25 H26	(年度) H27	金 H28	全体事業費 備考 (南老)
番号		官施するこ	よいとによ	り期待され	いる効果									_			—————————————————————————————————————